

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達サポートセンターじゃんぼっぴ		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 15日		～ R7年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	R7年 11月 15日		～ R7年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 4日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・満足度も高く評価いただけたこと。	・じゃんぼっぴらしい支援(苦手克服にこだわらず好きや得意をどんどん伸ばそう)を忘れず、利用児に合わせ、無理をさせないでやりたいことを思い切りできる支援を心がけている。	・年度目標を設定し利用児様が楽しく通う中で、いろいろな経験を積み重ねられるようにしていく。
2	・一人一人の発達に合わせた支援を行なえている。	・同じ活動でも個別に合わせ支援内容を考えた活動を行なえている。	・支援員それぞれの関わり方を共有し、利用児がより楽しく活動が行える様に取り組んでいきたい。
3	・お子様や保護者様に寄り添う支援を行なっている。	・保護者様の意見や要望を支援内容に取り入れている。 ・LINEを活用し、連絡などをこまめにする様に取り組んでいる。	・利用児や保護者のニーズを十分聞き取りしながら、思いに沿った支援を行えるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士、きょうだい同士の交流の場の開催が少ない。	・内容や日時が保護者様のニーズとあっていない。	・保護者様のニーズを把握し、開催日数や参加することができるようにしていく。
2	・お便りやマニュアル・訓練についての保護者様のご理解がまだ不十分。	・契約時にお話をしているが、十分な周知にはなっていない。	・今後お便りやLINE、またお声がけなどして周知できるように心がけていきたい。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども発達サポートセンター じゃんぼっぼ					公表日	R8年3月12日			
					利用児童数	28		回収数	24	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	0	0	0	・受け入れ人数も適性のため、一人ひとりの空間が保たれている印象です。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1	0	1	・丁寧にかかわっていただいています。トイレの介助もいつもありがとうございます。	・職員1名に対して利用児2・3名の配置をしています。トイレ介助等はできる限り同性介助で対応していきます。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	1	0	2	・おやつを食べるところ、活動するところ、本を読むところと分かりやすくなっていると思います。 ・建物が古いのでバリアフリーにしたいは少なからずかと思えます。	・バリアフリー化は行っていませんが、できる限りの対応をしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	0	0	2	・いつもきれいです。	・子供たちが心地よく過ごせるように、今後もより良い空間づくりをしていきます。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	0	1	0	・子どものことを（特性を）よく理解してくださっているので安心できます。 ・二人通っていますが、スケジュールで視覚支援や、楽しめる活動等、個々に支援して頂いています。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	0	0	1	・合致しています。	ホームページに5領域プログラムを公表させていただいております。		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24	0	0	0	・無理のない計画を作成していただき、楽しく通うことができている。 ・本人の好きなこと、作業できそうなこと、性格等、理解して頂いて、計画立案されていると思います。			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	0	0	1	・急な面談にも応じてくださりとても助かっています。地元の小中学校での活動のサポートにも入っていただき心強いです。	・ガイドラインに基づき支援を行っております。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1	0	0	・子に合った内容の支援をしていただいています。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	0	1	0	・使うシールやノートなども違って、かわいいです。ありがとうございます。 ・いつも制作で作成したおもちゃを嬉しそうに持ち帰り、家で遊んでいます。			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2	4	8	・地域の催し事にも参加されていて、都合が合えば家族で参加してみたいです。 ・そもそも夕方の短時間の利用なので、他の子どもさんとの交流は時間が元々ないと思う。 ・週1回利用のため、そういう機会がまだないため。	・交流については集団が苦手だったり、慣れない場が苦手な子が多いため、他の施設との活動はしていませんが今後希望などあれば検討いたします。		
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	0	0	0	・月に1、2度の利用ですが、メール等でお知らせくださり、助かっています。	・契約時に、契約書・運営規定・利用者負担・重要事項説明書、また、支援内容の説明をさせていただいております。			
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	0	0	0	・折々にきちんと面談の時間を設けて下さるので分かりやすいです。				
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	2	0	3	・LINEを通して案内をいただいています。	・自治体からの研修案内をひき続き情報提供させていただきます。			
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	23	1	0	0	・迎えに伺った時などに丁寧に今日の子どもの様子を伝えて下さり、嬉しく思います。 ・すごく相談がしやすいです。	・送迎時にお伝えしておりますが、何かお気づきの点がございましたらLINEなどでお気軽にお問い合わせください。			

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	0	0	0	・困り事にも耳を傾けて下さり、デイサービス以外でも大変お世話になっております。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	0	0	0	・子どもとともに親のことも支えてくださっています。いつも前向きになることができます。これからもずっとつながっていたいです。よろしく願います。 ・いつも親身になって悩みを聞いてくださり、子どもの成長と一緒に喜んでくれるのでありがたいです。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	4	0	8	・いつも弟のことも気にかけて下さりありがとうございます。	・不定期ではありますがじゃんぼっぶ会の開催をしております。内容も変えながら行なっていますのでご参加お願い致します。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	4	・いつも迅速に対応して下さり、恐縮です。有り難く、信頼できます。 ・説明はされているが、利用したことがないため分からない。	・メールや電話でも対応させていただきますので、活用いただけたらと思います。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	3	・緊密に連絡して下さるので助かっています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	1	0	4	・じゃんぼっぶだよりで他のお子さんのいきいきした様子をみることが出来ます。	・毎年自己評価をHPに掲載しております。また、じゃんぼっぶだよりを毎月配布しておりますのでご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	3	・問題ないです。	・個人情報に関しては鍵付きの書庫に保管しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	0	0	5	・じゃんぼっぶだよりなどで訓練の様子を知ることができます。	・マニュアルを作成し、研修と訓練を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	3	・LINEにて連絡を取り合う訓練も時々やっております。	・災害等の訓練を毎月行い、じゃんぼっぶだよりにも掲載しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	5	・いつも玄関が施錠されており、安心できます。	・安全計画をHPへ掲載するようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	0	0	3	・児発の時にきちんとお話ししていただいた経験があります。ごまかなことにも気づいて下さり、ありがとうございます。	・事故や怪我があった場合は必ずご連絡する様に致しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	3	・子どもの表情や、帰宅後の様子から窺い知ることができます。 ・のびのびして帰ってきます。 ・じゃんぼっぶさんに行く日は他の日に比べて朝からとても落ち着いています。	・皆様にこのような評価をいただきありがとうございます。今後も安心できる居場所づくりを心がけ、より良い支援をしていきますので今後ともよろしく願い申し上げます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	0	0	3	・行くのが苦ではない雰囲気。 ・じゃんぼっぶが大好きです。いつもありがとうございます。 ・二人共、楽しく、自分らしく過ごせていると思います。ありがとうございます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	0	3	・親もほっとできる環境を準備して下さり、本当にありがとうございます。 ・当人は楽しそうです。 ・いつも楽しく通っています。欲を言えば、もう少しサービス時間が長いと嬉しいです。（特に学校休業日など） ・大変助かっています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こども発達サポートセンター じゃんぼっぐ				公表日	R8年 3月 12日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・基準以上の職員を配置している。 ・活動内容や個別対応に合わせた職員体制が作れるようにする。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1		・バリアフリー化はしていない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・月例会など療育内容の意見の交換などの場がある。	・職員全体で共有への意識を徹底していく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	・適宜外部講師による指導を受けている。	・第三者委員会は設置していない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・毎月職員（ガイドライン・虐待防止研修等）研修を行っている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・スタッフ全員参加にて立案を行っている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・支援終了後にはないが後日情報共有の場がある。	・支援当日に限らず、振り返りが確実にできるようにする。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		・対象児はいないが、今後必要があれば行っていく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	・児童発達支援センターの職員に来所頂いたり、主催の研修に参加している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	・地域の公園等に出かけている。 ・地域のイベントに積極的に参加している。 (マルシェ、産業まつりなど)	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・自立支援協議会へ参加し、内容を共有している。	・代表者が参加しているため、協議会の内容を参加していない職員も把握できるように共有する。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	・保護者会（じゃんぼつ会）を開催している。	・きょうだい同士での交流する機会を検討する。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・毎月じゃんぼつぶだよりを発行している。 ・活動予定等はLINEを活用し、情報発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	・学生の研修受け入れを行っている。 ・地域イベントに積極的に参加した。	・地域の行事への参加を増やす。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2		・現在対象者なし。 ・指示書に基づく対応ができるように検討する。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		・安全計画についてはホームページ等を通じて家族へ周知していく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		・契約時に説明を徹底している。		